

Vol.138 2014 November

# 記事

Top News	学位授与事業
○第2回APT(ASEAN Plus Three)質保証 専門家会合を開催 ・・・・・・・・1	短期大学・高等専門学校卒業者等を対象と する単位積み上げ型の学位授与関係
質保証連携	○平成26年度10月期申請における大学評価・学位授与機構試験日程 ・・・・・・・4
諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供 ○インドネシア・ブラウィジャヤ大学質保証	○276人に学士の学位を授与-平成26年 度4月期申請分- ・・・・・・・5
センター訪問団が来訪 ・・・・・・・・・2	機構の窓
海外の質保証機関等との連携	○会議の開催状況 ・・・・・・・・7
○マレーシア資格機構(MQA)が第三者評 価の訪問調査にオブザーブ参加	主要行事日程
••••••3	○Schedule (2014年11月~2015年1月)
	8

### TOP NEWS

#### 〇第2回 APT (ASEAN Plus Three) 質保証専門家会合を開催

2014年10月17日(金)にインドネシア・バリで、第2回APT(ASEAN Plus Three)質保証専門家会合が開催され、当機構より研究開発部の土屋評価研究主幹をはじめ3名の教職員が出席しました。

本会合では、最初に、2014年3月にベトナム・ハノイで開催された第1回 APT 質保証専門家会合においてAQANおよび日中韓各国における学生移動に伴う質保証の状況や考え方を情報集約することが合意されたことを受け、当機構が主体となり実施した学生移動(モビリティ)に関するオンラインアンケート調査の中間報告が行われました。続けて、アンケート調査結果に基づき、ベトナム及び中国から「共同教育プログラムを実施する際の特化した質保証の視点」を、マレーシア及び日本から「共同教育プログラムに関連して行われている評価等の仕組み」について発表が行われ、他の国々からも各国における国際・国内共同プログラムのための質保証メカニズムについての状況に関して情報提供がなされました。さらに、ASEAN+3WG が策定を予定している、質を伴う学生交流促進のためのガイドライン(ASEAN Plus Three Guidelines on Student Exchange)について、質保証機関の視点から意見交換されました。

日本からは、第1回に引き続き本会合の議長も務めた当機構の土屋主幹及び秦国際課長より、学生移動に関連して行われている質保証の取組みとして当機構の選択評価事項C「教育の国際化の状況」及び「キャンパス・アジア」モニタリング等について紹介がありました。

今後、本会合の開催や関係機関間の情報交換を通じて、引き続き、ASEAN+3 各国の質保証機関間の 議論を深めていくこととし、次回は第3回 ASEAN+3WG に併せ、タイで開催する予定としています。



第2回 APT 質保証専門家会合

## 質保証連携

#### 諸外国の質保証制度・動向情報の収集・整理・提供

#### 〇インドネシア・ブラウィジャヤ大学質保証センター訪問団が来訪

2014 年 10 月 20 日(月) にインドネシア・ブラウィジャヤ大学質保証センターから、Achmad Wicaksono Soewanto センター長をはじめ6名の教職員が当機構を訪問しました。

当日は、当機構の研究開発部の土屋評価研究主幹より日本の高等教育の概要および当機構の認証評価について、また、Achmad Wicaksono Soewanto センター長からブラウィジャヤ大学の概要および同大学の質保証制度についてそれぞれ説明が行われました。その後、質疑応答および意見交換が行われ、有意義な情報交換がなされました。

Achmad Wicaksono Soewanto センター長からは、次のとおりブラウィジャヤ大学の状況を中心に、インドネシアの大学の質保証制度について説明がありました。

[インドネシア全体について]

- ・インドネシアでは、<u>インドネシア国立高等教育アクレディテーション機構(BAN-PT)</u>から全大学に対して、学内に質保証センターを設置するよう指導がなされている。
- ・ブラウィジャヤ大学が主催して、インドネシアの 50 の大学同士で、内部質保証の優良事例の情報交換を行っている。

[ブラウィジャヤ大学]

- ・ブラウィジャヤ大学が定める内部質保証の基準は、インドネシア教育文化省や BAN-PT の基準に則しており、7基準(学習成果、カリキュラム、教育のプロセス等)で構成される。
- ・ブラウィジャヤ大学の内部質保証(Internal Audit)は、大学として主体的に実施している。学部・学科(プログラム)・研究室の3部門を対象に行われ、評価者は学内教員で構成される。5日間の評価研修を修了した約200人の教員がおり、質保証におけるピア・レビューを行っている。
- 内部質保証に当たっては、セクションごとに PDCA サイクルをベースに行うことを重視しており、それを質保証センターがレビューしている。



当日の様子

#### 海外の賃保証機関等との連携

#### Oマレーシア資格機構 (MQA) が第三者評価の訪問調査にオブザーブ参加

2014年10月15日(水)~16日(木)に、当機構と覚書を締結しているマレーシア資格機構 (MQA) 職員2名が、機構が国際連合大学サステイナビリティ学研究科 (UNU-IAS) に対して実施する第三者評価の訪問調査に、オブザーバーとして傍聴しました。

当機構と MQA は、双方機関が行う第三者評価について相互信頼を高めることを目的に、評価の基準やプロセス等の比較調査を行っています。今回のオブザーブ参加では、本調査の一環として、機構がどのような観点で評価を行っているのかを MQA 職員が実際に見学しました。

MQA 職員からは、評価者の選定や評価チームの構成等について質問がありました。また、オブザーブ した所感として、機構の訪問調査のプロセスは MQA のものと類似している旨や、機構の訪問調査は効 率的であったため短期間で行う手法を学ぶことができた旨のコメントがありました。



MQA オブザーバー2名(中央)と機構からの随行者

## 学位授与事業

#### 短期大学・高等専門学校卒業者等を対象とする単位積み上げ型の学位授与関係

#### 〇平成 26 年度 10 月期申請における大学評価・学位授与機構試験日程

1 試験日・試験場

試験の区分	試 験 場	試 験 日 時
小論文試験 (学修成果としてレポー トを提出した者)	札幌地区 北海道大学札幌キャンパス地球環境科学研究院 北海道札幌市北区北10条西5 東京地区 独立行政法人大学評価・学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1 大阪地区 関西大学千里山キャンパス第1学舎4号館 大阪府吹田市山手町3-3-35 岡山地区 岡山大学津島キャンパス工学部1号館 岡山県岡山市北区津島中3-1-1 福岡地区 福岡工業大学A棟 福岡県福岡市東区和白東3-30-1	平成 26 年 12 月 14 日(日) 午前の部: 11 時 00 分~12 時 30 分 午後の部: 14 時 30 分~16 時 00 分
面接試験 (専攻の区分「音楽」また は「美術」でレポート以外 の学修成果を提出した者)	東京地区 独立行政法人大学評価·学位授与機構小平本館 東京都小平市学園西町1-29-1	平成 26 年 12 月7日(日) 面接試験時間は受験票で ご確認ください

#### 2 受験票などの送付

受験票は、受験者心得とともに試験日の10日前までに送付します。 その日までに届かない場合は、当機構に電話で問合せてください。

#### [お問合せ先]

独立行政法人大学評価•学位授与機構

#### 管理部学位審査課

〒187-8587 東京都小平市学園西町 1-29-1

Tel: 042-307-1550 (問合せ専用)

受付時間:9:00~12:00 13:00~17:00 (土・日曜、祝日、年末年始を除く。)

#### ○276 人に学士の学位を授与一平成 26 年度4月期申請分一

平成 26 年度4月期における学士の学位授与申請を受け付けた結果、19 専攻分野、34 の専攻の区分にわたる316人から申請があり、6月8日(日)に小論文試験(東京及び大阪地区)と面接試験(東京地区)を実施しました。

学士の学位授与については、関係各専門委員会での修得単位の審査及び学修成果・試験の審査の結果に基づき、8月22日(金)開催の学位審査会において最終審査が行われ、合格と判定された276人に対し学士の学位を授与しました。

平成 26 年度4月期の学士の学位申請者数

及び学位取得者数(基礎資格別)

平成 26 年度4月期の学士の学位申請者数及び学位取得者数 (専攻の区分別)

基礎資格	申請者数	取得者数
短期大学卒業者	90	81
高等専門学校卒業者	23	22
専門学校修了者	169	152
大 学 中 退 者	24	15
飛 び 級	1	О
大 学 卒 業 者	7	4
外 国 資 格	2	2
合 計	316	276

専ュ	専攻分野の名称			専攻の区分		申請者数	取得者数	
			英語	吾•英	文米文	文学	2	2
文		学	歴	史	2	学	1	1
			心	珰	2	学	3	3
教	育	学	教	育	Ĩ	学	12	10
社	会	学	社	Ê	Š	学	6	3
学		芸	玉	際	関	係	1	1
社	会 科	学	社	会	科	学	1	1
法		学	法			学	4	0
経	済	学	経	淫	Ŧ	学	1	0
経	営	学	経	È	ź	学	1	1
			数:	<b>学•</b>	情報	3 系	2	0
理		学	物理	≣学・	地自	常系	1	0
			生	物	学	系	1	0
薬	科	学	薬	科	4	学	1	1
看	頀	学	看	音	ŧ	学	197	183
保	健衛生	学	検 i	查 技	術 科	学	6	6
<b>I</b>	庄 闰 工	. <del>.</del> .	篩	床	I	学	9	9

専攻分野の名称	専攻の区分	申請者数	取得者数
	放射線技術科学	7	7
	理 学 療 法 学	5	5
保健衛生学	作業療法学	2	1
	言語聴覚障害学	1	1
鍼 灸 学	鍼 灸 学	4	2
口腔保健学	口腔保健技工学	1	1
柔道整復学	柔道整復学	4	3
栄 養 学	栄 養 学	10	6
	機械工学	2	2
	電気電子工学	4	4
	情報工学	5	4
工  学	応 用 化 学	3	3
	材 料 工 学	1	1
	建築学	2	1
	社会システム工学	1	0
商 船 学	商 船 学	12	12
芸 術 学	美術	3	2
合	計	316	276

## 機構の窓

#### 〇会議の開催状況

- 国立大学教育研究評価委員会第39回 平成26年10月28日(火) 13時30分~15時30分議事
  - (1)専門委員の委嘱について
  - (2) 今後のスケジュールについて
  - (3) その他

# 主要行事日程

## $\bigcirc$ Schedule

## 11月

В	行事名	担当課	関連ページ
7⊟	学位審査会(平成 26 年度第3回)	学位審査課	関連ページ
26日	大学教育の質保証研修	評価企画課	関連ページ
27日	NIAD-UE シンポジウム 国際共同教育プログラムの質保証:	国際課	関連ページ
	日中韓の連携による教育の質モニタリングを通し		
	て見えてきたことは		

## 12月

В	行事名	担当課	関連ページ
7⊟	大学評価・学位授与機構試験(面接)	学位審査課	関連ページ
	(東京地区)		
14日	大学評価・学位授与機構試験(小論文)	学位審査課	関連ページ
	(札幌地区、東京地区、大阪地区、		
	岡山地区、福岡地区)		

#### 2015年1月

В	行事名	担当課	関連ページ
19⊟	大学機関別認証評価委員会(第2回)	評価支援課	関連ページ
20⊟	高等専門学校機関別認証評価委員会(第2回)	評価支援課	関連ページ
28⊟	法科大学院認証評価委員会 (第3回)	評価支援課	関連ページ



独立行政法人大学評価·学位授与機構